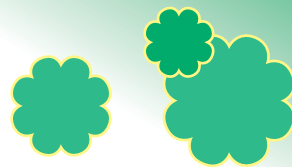




# 琥珀石 - みとろ -



## 医療センターからの お知らせ

内科、循環器内科、呼吸器外科及び眼科（火曜日のみ）の受診には、医療機関からの紹介状が必要です。腎臓内科、脳神経内科及び皮膚科（火曜日のみ）の受診には、地域医療連携室を介した紹介予約制です。

救急の場合は、この限りではありません。直接、救急外来に電話で相談してください。

## —基本理念—

私たちは、すべての患者さんの安全と権利を守り、良質な医療環境のもとに、安心して適切な医療が受けられる病院をめざします。

## —基本方針—

1. 患者さんと職員の安全確保
2. わかりやすい説明の工夫と守秘義務の順守
3. 医療の質の向上、チーム医療の充実、全人的医療人の育成
4. 地域医療の連携強化
5. 自治体病院としての公共性を追及

## 診療科紹介

### 脳神経外科

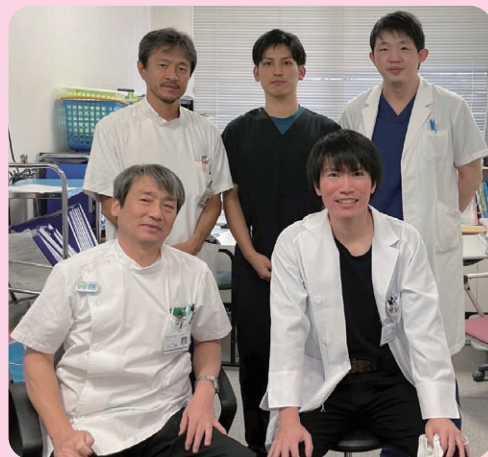
新宮市立医療センター脳神経外科は2022年（令和4年）3月1日現在、院長；中井三量、部長；石原隆史、医長；友瀨匡紀、医員；宮本貴史の4人体制で診療を行っております。

2台のCTスキャン、3テスラのMRI、2方向同時撮影可能な脳血管撮影装置（DSA）、及び脳血流撮影装置（SPECT）を駆使し、脳血管障害（破裂・未破裂脳動脈瘤、脳梗塞、脳動静脈奇形、硬膜動静脈奇形、脳出血など）、頭部外傷、脳腫瘍、脳膿瘍等に対する診療を行っております。

この地域には他に基幹病院・中核病院がなく、受け入れる患者さんは、新宮保健医療圏内は勿論のこと、近接する田辺保健医療圏（本宮町）、奈良県南和医療圏（十津川村）、三重県東紀州医療圏（熊野市、南牟婁郡）も対象とする広範囲に及びます。

手術件数はここ数年、年間100例前後の推移で、うち手術用顕微鏡症例が30～40%を占めております。脳動脈瘤は破裂・未破裂を問わず、また前方循環のみならず、後方循環である椎骨脳底動脈系に対しても開頭脳動脈瘤ネッククリッピング術という根治術を第1選択として実施しております。脳出血は開頭血腫除去術及び定位的血腫除去術を施行しております。脳梗塞などの虚血性脳血管障害に対しては、脳神経内科と協力し毎週合同カンファランスを行いrt-PA（アルテプラゼ）静注療法などの保存的治療例を担当してもらっています。その中で当科としては頸部内頸動脈狭窄例には頸動脈内膜剥離術（CEA）や主幹動脈閉塞・狭窄による脳血流低下例には浅側頭動脈・中大脳動脈吻合術（STA-MCAバイパス術）も行っております。先のCEAに関しましては当センターが県下では最も施行症例数が多いのではないのでしょうか。脳腫瘍は、良性（髄膜腫が代表的）には開頭腫瘍摘出術を、悪性（神経膠腫（グリオーマ）が代表的）には開頭腫瘍摘出術に引き続き放射線治療・抗がん剤治療を併用する集学的治療を行っております。また転移性脳腫瘍に対しては放射線治療や開頭腫瘍摘出術も施行しております。ガンマナイフ治療やサイバーナイフ治療といった特殊な放射線治療に関しては症例により院外紹介を活用しています。その他、頭部外傷全般、脳膿瘍に対する定位的排膿ドレナージ術、慢性硬膜下血腫に対する穿頭血腫除去・ドレナージ術など多岐に亘る治療を施行しております。

これからも地域病院、開業医との地域医療連携を推進していく事を基本に様々な脳神経外科診療を進めていきたいと考えております。



## 職場ウォッチング

### 6階病棟

6階地域包括ケア病棟は、急性期の治療が終了した患者さんが、リハビリテーションを行いながら、自宅や施設に安心して戻れるように準備を行う病棟です。看護師・看護補助者の他、理学療法士や作業療法士、ソーシャルワーカーなどの専門職が退院に向けて協力してくれています。

私たちは、退院する患者さんが「どこでどのように生活したいか」という思いを大切にしています。例えば「ヘルパーさんに来てもらいながら家で暮らしたい」「トイレまで歩けるようになってから帰りたい」など思いは様々です。担当看護師は、患者さんや、ご家族と話し合いを重ねながら思いを聞き取ります。そして、ケアマネージャーさんと協力し、訪問看護や介護サービスを有効活用できるように調整します。また、退院前や退院後の自宅訪問も行っています。退院前の訪問では、担当看護師や理学療法士がご自宅に伺い、手すりの設置場所のアドバイスや、生活環境に危険な箇所や不便がないかを確認し対策を検討します。退院後の訪問では、実際に生活してみて問題はないか、介護しているご家族の不安や、介護負担はないかなどお聞きし、ケアマネージャーさんと協力しながら対応しています。

私たちは、患者さんやご家族が安心して退院できること、退院後希望通りの生活を送っていることが一番の願いであり喜びです。



# 「認知症認定看護師」について

5階東病棟副看護師長・認知症看護認定看護師 柏木 良子

新宮市では、人口に対する65才以上の高齢者の割合がすでに37%に達し（2020年国勢調査）、全国平均の28%を大きく上回っています。加齢は認知症の因子の一つです。今後はさらに、認知症の人やリスクの高い人が増える傾向にあります。

高齢者は、普段元気に生活していても、入院すると環境の変化や活動量の低下で認知機能が低下することがありますが、適切な対応により、認知機能の悪化を予防したり、認知症の症状を和らげることが可能とされています。私は看護師として病院で多くの高齢者やそのご家族と関わってきました。そしてもっと専門的な知識をもってサポートしたいと考え、2021年に認知症看護認定看護師の資格を取得しました。現在、院内に「認知症ケアサポート委員会」を立ち上げ、高齢者の認知機能の低下を予防すること、安心・安全な療養

環境にすることを目指して活動しています。委員会では医師・看護師・薬剤師・栄養士・作業療法士・社会福祉士・事務員など様々な職種の人たちと意見交換しながら患者さんに応じた安全対策を取ったり、生活リズムを整える方法を検討するなど、色々な方法で高齢者のサポートをしています。

入院患者さんの対応だけでなく、院内スタッフの教育や相談への対応、地域社会での福祉関係者との協力や、啓蒙活動なども私の大切な役割です。「認知症」という言葉に暗いイメージを持つ人は多いと思います。しかし、認知症の人も一人の人間であり、できることがたくさんあります。認知症の人とその家族が、その人らしく、明るく生活できるようにそれぞれの気持ちを大切に、私の学んできた知識や技術を少しでも役立てていきたいと考えています。

## 登録医のご紹介

### さとう眼科

新宮市井の沢12-6  
TEL 0735-28-0310

佐藤 昌昭 院長



和歌山県で唯一24時間対応している眼科開業医です。

往診も1か月に100件以上していますので、いつでもご連絡ください。



### 大石産婦人科医院

三重県熊野市有馬町201  
TEL 0597-89-1717

大石 基夫 院長



当院は、熊野市の産婦人科開業医です。

通常の産婦人科診療である、妊婦健診・分娩・人工妊娠中絶術・癌検診・思春期疾患・月経困難症・更年期疾患・性感染症等に対し、予防や治療を行っております。

又、乳幼児・高齢者の予防接種も随時行っております。

その他、産後ケア・母乳相談等も対応しております。



# 令和3年度 11月～1月

# 研修会



## 研修報告

<11月>

「日常の看護・介護業務で気を付ける  
新型コロナウイルス感染症対策」Web 配信  
講師：二河 良成感染管理認定看護師

病院や介護施設・在宅サービスなどでの感染予防について、今までの体験と最新の指針をもとにした具体的な対策を聞きました。参加者からは「感染対策を見直す良い機会になった」と好評でした。

<12月>

「認知症の人との接し方」Web 配信  
講師：柏木 良子認知症ケア認定看護師

認知症の人の「モノの見え方や感じ方の特徴」や「接し方のポイント」を学びました。ちょっとした声掛けや近づき方の工夫で、認知症の人の不安感は軽くなります。とても参考になる研修でした。

<1月>

「分娩・新生児管理に関する勉強会」  
講師：佐藤 匡小児科部長と助産師の皆さん

分娩休止が迫る中、お産を迎えた妊婦さんと赤ちゃんの生命と安全を守るため、医師・助産師と救急隊員が勉強会を行いました。

救急隊員の皆さんの熱意と使命感が伝わってくる充実した勉強会となりました。



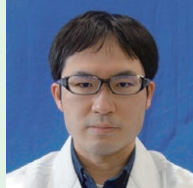
## 新任医師の紹介

産婦人科 部長  
はいの たかゆき  
拝野 貴之



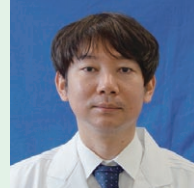
お産の灯つないでまいります。皆様どうぞよろしくお願ひいたします。

内科 部長  
きしもと しょうへい  
岸本 祥平



紀南・東牟婁地域の医療に微力ながら貢献できればと存じます。宜しくお願ひ致します。

循環器内科 医長  
やまの たかし  
山野 貴司



新宮は初めての土地ですが、これから楽しみます。よろしくお願ひいたします。

## 退任医師の報告

氏名	診療科・役職
石丸 将之	産婦人科部長
山岡 博之	内科部長
倉本 朋未	泌尿器科部長
川口 敬士	内科医長
加山 雄大	内科医長
山本 章	内科医員
谷口 侑大	内科医員
中西 宥介	内科医員
出口 真彰	外科医長
向井 元裕	小児科医長
友淵 匡紀	脳神経外科医長
堀 昂平	脳神経内科医員
尾崎 雄一	循環器内科医長
谷口 元城	循環器内科医員
篠崎 宏光	腎臓内科医員

退任日 令和4年3月31日

### 編集後記

新緑が目に見鮮やかな季節となりました。

ゴールデンウィーク、皆様いかがお過ごしでしょうか？

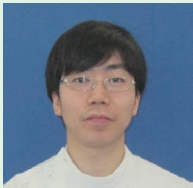
コロナウイルス流行のため何かと我慢を強いられる日常ではありますが、日々小さな楽しみを見出して、皆様健やかに過ごしてください。(NH)

内科 医長  
かわばた ひろき  
川端 大輝



なんでもやります。なんでも診ます。どんなことでもお申しつけください。頑張ります。

内科 医長  
むかい ようすけ  
向井 陽祐



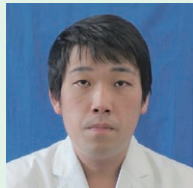
地域の皆様の健康を守るよう努力してまいります。宜しくお願ひ致します。

内科 医員  
ふかみ みえ  
深海 三恵



至らない点多々ありますが、お役に立てるよう頑張ります。よろしくお願ひ致します。

内科 医員  
おくむら こうへい  
奥村 晃平



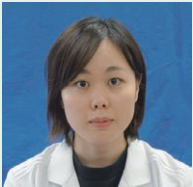
この度、内科として赴任した奥村です。専門は救急です。よろしくお願ひ致します。

小児科 医長  
めら みゆき  
米良 深雪



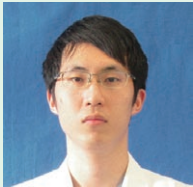
新宮の小児医療に少しでも貢献できますよう努力致します。よろしくお願ひ致します。

脳神経外科 医員  
きんたか ゆか  
金高 由佳



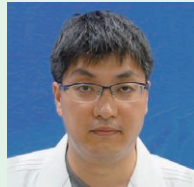
丁寧な診療で地域医療に貢献できるよう務めてまいります。宜しくお願ひ致します。

泌尿器科 医長  
うえの しゅん  
上野 駿



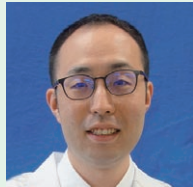
まだまだ若輩者ですが、地域医療に貢献できるよう頑張っていきます。

脳神経内科 医員  
むらかみ けいしゅう  
村上 圭秀



この度、脳神経内科として赴任した村上です。何事も前向きに取り組みます。

循環器内科 医員  
たかぎ たくや  
高木 拓也



循環器内科に新しく赴任する事になりました高木拓也です。4月からよろしくお願ひいたします。

腎臓内科 医員  
ふじた けいち  
藤田 圭一



地域の皆さまに寄り添い、笑顔になれるように日々取り組んでいきます。宜しくお願ひいたします。